

2023年4月28日

ten.ドキュメント  
『娘は二度殺された～命の“値段”・・・賠償金の闇～』  
第60回 ギャラクシー賞 奨励賞を受賞



読売テレビが今年3月に放送したten.ドキュメント『娘は二度殺された～命の“値段”・・・賠償金の闇～』が「ギャラクシー賞」の奨励賞に選ばれました。

「ギャラクシー賞」は、日本の放送文化の質的な向上をめざし、優秀な番組・個人・団体を顕彰するために、放送批評懇談会が1963年に創設しました。放送業界で最も権威のある賞の一つとして知られています。

ten.ドキュメント『娘は二度殺された』は、事故で長女を亡くした上に、長女の聴覚障害を理由に、加害者側から賠償金の減額を突き付けられた両親の裁判の闘いを追ったドキュメンタリーです。損保会社が保険金支払いの負担を減らそうと、心無い言葉で遺族に減額を迫る実態や、事件を早く処理しようと前例主義にとらわれる裁判官……。遺族が二重に苦しめられる実態を浮かび上がらせ、司法の世界で暗黙的に繰り返される差別的な取り扱いを社会に問いました。番組には「取材を適切に積み重ね、賠償金の闇に切り込んでいく姿勢が素晴らしかった」「多様性を認める社会をつくるという理念からかけ離れた司法の判断は、変わっていくべきと感じた」などの感想が寄せられました。



暴走した重機が小学生らに突っ込む  
2018年ショベルカーにはねられ井出安優香(当時11歳)が犠牲に

安優香さんが事故当時も使用していた補聴器

また、地上波のみならず読売テレビ報道局のYouTubeチャンネルでも全編を配信しました。長編のドキュメンタリーをインターネットで配信している放送局は少ない中、普段テレビを視聴しない層へもアプローチしました。



YouTubeで配信した際のサムネイル画面

ten.ドキュメント『娘は二度殺された～命の“値段”・・・賠償金の闇～』

放送日:2023年3月4日

ナレーション 横須賀ゆきの

ディレクター 淵上偉織 阿部頼我

プロデューサー 平村香月 吉川秀和

撮影 長谷川純也

編集 古田成龍

制作著作 読売テレビ

配信 URL [https://www.youtube.com/watch?v=Aw\\_GGiAipkg](https://www.youtube.com/watch?v=Aw_GGiAipkg)